

指定管理者制度導入施設の管理運営検証結果【検証シート】

			管理No.
施設の名称	庄内空港緩衝緑地	指定管理者	庄内園芸緑化株式会社
所在地	酒田市浜中	県担当課	庄内空港事務所
指定期間	令和3年4月1日 ～ 令和8年3月31日	(電話番号)	(0234-92-4123)
検証期間	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日		

検証項目	指定管理者による自己検証	県(施設所管課)による評価・検証
------	--------------	------------------

1 仕様書等に沿った管理・運営業務の履行状況

① 管理・運営業務の履行状況	植物等の管理、施設の維持管理、運営管理については、維持管理水準書に基づき適切に実施しています。パークセンターおよびオートキャンプ場では、年間を通じて多様な祭り・イベント、講座・教室などを実施し、地域交流や賑わい創出に貢献しています。特に、管理水準を上回る作業を行うことで施設の快適性を向上させ、大会の開催にもつながっています。管理業務全般においても質の高いサービスを提供し、スポーツ団体との連携で大会誘致や開催を推進しています。その成果として、サッカー協会主催の交流大会、外部コーチによるサッカー教室、NPO主催のテニス大会など、多様な団体と連携し、施設の利用促進と満足度向上を実現しています。	評価 A	<<評価の理由>> ・ 県民の憩いの場、スポーツ・レクリエーションの場を提供する施設として、適正な管理が行われている。 ・ 公園施設を高水準で管理した結果、有料施設の利用者が増えており、公園の認知度や魅力度アップに大きく貢献した。
② 管理・運営上の課題、問題点(改善すべきこと)	緑地内の施設は建設から30年以上が経過し、経年劣化が進んでおり、修繕の規模も拡大しています。特に上水道の大規模漏水などが毎年発生し、修繕や補修では対応しきれない状況です。また、有料施設のテニスコートでは人工芝の剥がれや地盤沈下が多発しており、部活動や大会で頻りに利用されているため、利用者に危険が及ぶ可能性があります。さらに、マツクイムシによる松枯れ被害が異常に広がり、伐採作業を行っていますが、被害規模が大きすぎて現行の管理運営業務では対応が追いついていません。このままでは枝折れや倒木が発生し、利用者に危険を及ぼす恐れがあるため、早急な大規模改修が不可欠と考えます。		<<課題等の原因分析>> ・ 公園の各施設に老朽化の進展が見られる。漏水は主に水道管の経年劣化が原因であるため、計画的に更新を進めなければならない。 ・ テニスコートは地下に埋設してある排水施設からの吸出しが原因と判明したため、大元からの改修が必要。 ・ 近年のマツクイムシによる松枯れ被害は、異常な速さで進行しており、早急な対応が必要である。
課題、問題点への今後の対応	・ 水道管等のライフラインに関する施設は予算額が大きくなるため、長寿命化計画に沿って更新を進めていく。 ・ テニスコートの大規模改修を複数年に分割して実施中。 ・ 松枯れ被害による伐採・処分について、別業務と調整し対応していく。		

2 利用者からの要望等への対応

① 意見・要望等及びその対応状況	通常業務や巡回時に、散歩やジョギングをしている利用者に積極的に声をかけ、挨拶を行っています。さらに、声が不自由な方向向けにコミュニケーションボードを持ちながら巡回し、利用者からの意見や要望を直接聞き取るよう努めています。加えて、イベント後のアンケートやHP、Facebook等のSNSでのフィードバックを通じて情報を収集し、利用者の声を把握しています。電話での問い合わせに対しては、相手の立場に立ったわかりやすい説明を心がけています。また、寄せられた意見や要望はスタッフ全員で情報共有し、必要に応じてスタッフ会議を開催して対応方針を統一します。対応可能なものについては速やかに実施し、その後の検証を行っています。県に寄せられた意見についても、担当者と定期的に連絡調整会議を行い、緊急を要する問題については報告・相談を通じて適切に対応しています。	評価 B	<<評価の理由>> ・ HPを活用した情報発信や、声掛け・メール・書き込み等による公園利用者からの意見、情報の把握に努めている。 ・ 県との協議(調整会議)を定期的に行いながら管理にあたるなどし、利用者の視点に立った公園の運営を県と情報を共有しながら行っている。
意見・要望等への今後の対応	・ 引き続き公園利用者からの意見や要望の把握に努め、当公園の適切な管理、運営に活かしていく。 ・ さらに寄せられた意見を検証し課題とされる運用方法があれば見直し改善を加え、より良い公園管理に努めていく。		

3 指定管理者制度活用効果

① サービスの向上	芝生広場や遊具などの主要な施設を中心に、安心・安全で快適な空間の提供を目指し、引き続き管理水準を上回る高い管理を実施し、利用促進に努めています。シーズンごとに各エリアの特性に合わせた管理作業を行い、花と緑の景観づくりにも力を入れ、季節ごとに異なる景色を提供しています。特にコキアは当緑地の象徴的な存在となり、さらにチューリップ花壇の新たな取り組みなど、公園ならではの特色あるサービスを提供しています。また、企画事業や自主事業を通じて、利用者の満足度向上に向けた取り組みをスタッフ全員が意識的うことで、緑地のイメージアップや周知度向上、利用者数の増加に繋がっており、サービス向上に貢献したと考えています。	評価 A	<<評価の理由>> ・ 遊具等の定期的な点検及び公園内の巡回点検により、当公園の安全安心が確保されている。 ・ 季節ごとに異なる花を植替え、利用者を楽しませている。 ・ 緑地の管理においては利用者に配慮し、管理水準以上の管理を行っており、利用者から高い評価を受けている。 ・ 植物に関する豊富な知識を生かした自主事業の企画をと通じて公園利用者へのサービス向上が図られ、魅力度の増加に結びついている。
② 経費の節減	やまがたecoマネジメントシステムに基づき、節電・省エネを意識した運営に努めています。毎日の巡回時には各施設の点検・確認を行い、上水道メーターのチェックを通じて漏水の早期発見を実施しました。また、水道業者や遊具メーカー、テニスコートの人工芝などについては簡易的な補修方法の指導を受け、スタッフのスキル向上と迅速な対応により経費削減を図っています。さらに、利用者に快適な空間を提供するために、ボランティアのパークパートナーと協力し、花壇の除草・花づくりや低木の剪定を行い、緑地環境の整備をしながらコスト削減を実現しています。芝生管理作業では、作業内容に応じた大型機械を効率的に運用し、スケールメリットを活かして経費削減を進めています。また、継続的に管理水準以上の作業を提供し、施設の高品質を目指しています。	評価 A	<<評価の理由>> ・ 県の環境保全に対する基本理念を十分に理解し、環境に配慮し省エネ、省資源に努めている。 ・ ボランティアとの協同作業により、経費の削減に繋がっている。 ・ きめ細かな点検や大型機械を活用し効率的に公園施設等の管理を行い、経費の削減に努めている。 ・ 修繕が必要な箇所を管理者自ら補修するなど、積極的な経費削減の取り組みで、効率的な施設運営を行っている。
③ その他(地域の活性化、雇用の確保等)	施設運営管理や植物管理、人力除草などにおいて、積極的にシルバー人材センターを活用し、地域雇用の促進に貢献しています。さらに、酒田市・鶴岡市の造園業者に植物管理や草刈りを委託し、地域の雇用確保にも取り組んでいます。酒田市内の知的障がい施設と連携し、花苗の生産を依頼し、同時に花苗の植付け作業の場を提供するなど、地域の福祉活動にも貢献しています。また、空港周辺地域の住民や学校向けに環境緑化学習や森林体験学習を支援し、中学生・高校生の職場体験学習を積極的に受け入れています。庄内空港ビルとの協力によるイルミネーションの設置では、毎年異なる飾り付けで地域のにぎわいや話題づくりに貢献しました。また、近隣の観光施設や温泉施設との連携を通じて、施設利用者や観光客の動線をつなぎ、相乗効果を生み出し、庄内地域の活性化に寄与しています。	評価 A	<<評価の理由>> ・ 地域住民や学校等を対象とした体験学習を企画する等、地域との密接な交流に努めるとともに、親しみやすい公園づくりを行っている。 ・ 長年取り組んでいるイルミネーション等の装飾活動も趣向を凝らし、地域のにぎわいや話題提供を行うなど努力を惜しまず継続している。

総合的な評価

- ・ 公園の良好な管理のほか、SNS等を活用した情報発信による新規利用者の獲得を図り、様々な自主事業の企画や実施を通じて当公園を広くPRするなど、努力を怠らず責任感をもって運営している。
- ・ 長年の知識や経験を活かし効率的な施設運営を行っており、また、限られた予算の中で工夫しながら修繕対応を実施するなど、コスト意識を高く持ちながら良好な公園の維持管理に努めている。

【評価指標】

- A : 仕様書等に定める水準を上回っている等、優れた対応がなされている。
- B : 概ね適正に実施されている。
- C : 部分的に改善等を要するところがあるが、既に対応済み又は対応見込みである。
- D : 仕様書等に定める水準に達しておらず、大いに改善を行う必要がある。

注) 検証項目については、施設の特性等に応じて適宜追加することができるものであること。